

## トピックス

### ■ 新製品床置き循環ポンプ発売

新製品として床置き循環ポンプ（PHZ型）を開発し発売いたしました。

このポンプは全閉型モータを採用したことにより、屋外設置時においても高い安全性と耐久性を確保しながら、静音化を図っています。

主な用途として、ビル空調などの冷暖房設備に用いられるクーリングタワー（冷却塔）への冷却水循環用として使用されます。



## 会社概況

(平成22年9月30日現在)

商号	三相電機株式会社
設立	昭和32年10月11日
資本金	8億7,160万円
従業員数	385名
事業内容	小型モータおよび小型電動ポンプの製造・販売、金型の製造・販売

## 株式の状況

(平成22年9月30日現在)

会社が発行する株式の総数	36,000,000株
発行済株式の総数	9,143,200株
株主数	572名
1単元の株式の数	1,000株

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

### 【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関  
大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所  
大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(郵便物送付先) 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10  
住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) (0120)176-417  
(URL) <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

公告の方法  
当社のホームページに掲載いたします。  
<http://www.sanso-elec.co.jp/japanese/koukoku>  
上場証券取引所 株式会社大阪証券取引所

この報告書は、当社第54期中間の状況をお知らせするものであり、株主総会の招集や配当金のお支払いをお知らせするものではありませんので、ご了承願います。

三相電機株式会社  
〒671-2288 兵庫県姫路市青山北一丁目1番1号  
TEL(079)266-1200 FAX(079)266-1206  
URL <http://www.sanso-elec.co.jp/>

## 株主のみなさまへ

### 第54期中間

# 株主通信

平成22年4月1日～平成22年9月30日



代表取締役社長 黒田直樹

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに2010年度（2010年4月1日から2010年9月30日まで）の営業の概況につきましてご報告申し上げます。

今後とも変わらないご支援、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成22年11月

 三相電機株式会社

証券コード 6518

## 営業の概況

### 業績の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済や企業収益の改善などにより自律的な景気の回復が期待される一方で、海外景気の下振れ懸念や為替・株価の変動リスクが強まるなど、依然として厳しい状況で推移してまいりました。

当社グループにおいては、空調用で使用されるモータや住宅関連設備用ポンプなどでは、引き続き低調な受注状況となる一方で、工作機械用モータや半導体製造装置用ポンプ、工事用のポンプなどの一部では好況な受注状況で推移してまいりました。

このような事業環境の中、一部の好況な市場での販売に依存するだけでなく、DC（直流）ブラシレスモータなどの新製品を投入し、新規受注の獲得を進めてまいりました。また鉄鋼材や非鉄金属の市場価格が上昇する中で、生産性向上や諸経費削減などのコスト低減を引き続き実施し、業績回復に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は47億51百万円（前年同期比118.7%）となり、営業利益は1億23百万円（前年同期は1億90百万円の営業損失）、経常利益は1億4百万円（前年同期は1億9百万円の経常損失）となりました。また四半期純利益は90百万円（前年同期は早期退職者募集に伴う特別加算金および再就職支援に関わる費用1億56百万円を特別損失で計上したことにより2億70百万円の四半期純損失）となりました。

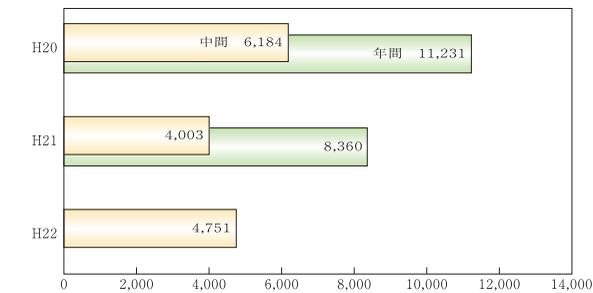
### 今後の取り組み

今後の見通しといたしましては、非鉄金属などの原材料が徐々に高値へと推移しており、製造原価を高める要因となります。この原材料のコストアップ分を販売価格に転嫁できる様にお得意様との交渉を進める一方で、グローバルな資材調達を更に進めるとともに、海外への生産移管を含め最適地生産を行い収益改善を図ります。また、お得意様からの短納期要求に応えるべく、生産管理体制の再構築を進め顧客満足度の向上を図り、受注拡大に繋げてまいります。

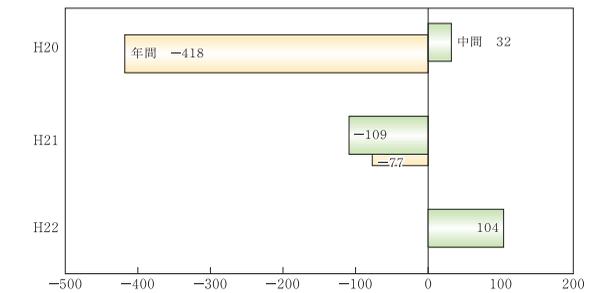


## 業績の概要

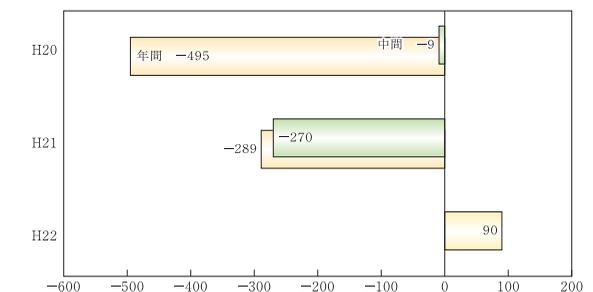
### 連結売上高（単位：百万円）



### 連結経常利益（単位：百万円）



### 連結当期純利益（単位：百万円）



### 要約連結貸借対照表

（単位：百万円）

科目	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日現在)
<b>資産の部</b>	
流動資産	5,916
固定資産	3,060
有形固定資産	2,105
無形固定資産	91
投資その他の資産	863
<b>資産合計</b>	<b>8,976</b>
<b>負債の部</b>	
流動負債	2,708
固定負債	1,130
<b>負債合計</b>	<b>3,838</b>
<b>純資産の部</b>	
株主資本	5,158
資本金	871
資本剰余金	1,825
利益剰余金	2,499
自己株式	△38
評価・換算差額等	△20
その他有価証券評価差額金	△67
為替換算調整勘定	46
<b>純資産合計</b>	<b>5,137</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>8,976</b>

### 要約連結損益計算書

（単位：百万円）

科目	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	4,751
売上原価	3,895
売上総利益	855
販売費及び一般管理費	732
営業利益	123
営業外収益	19
営業外費用	37
経常利益	104
特別利益	2
特別損失	6
税金等調整前四半期純利益	101
法人税、住民税及び事業税	11
法人税等調整額	△1
<b>四半期純利益</b>	<b>90</b>